



『タブドリLive!』の商品構成



学習者用デジタル教科書

『タブドリLive!』と連携(詳細P.8①)



『タブドリLive!』の学習履歴が蓄積(詳細P.8②(2))



別途『タブドリLive!』で教育委員会用の機能をお使いいただけます。

『タブドリLive!』と連携(詳細P.8②(1))

total ID

『タブドリLive!』をご利用いただく際は、東京書籍のアカウントサービス「total ID」への登録(※※※※)が必要です。また、GoogleアカウントやMicrosoftアカウント、Appleアカウントを利用した、シングルサインオンが可能です。

教科

教科	小学校	中学校
国語	1年～6年	1年～3年
社会	3年～6年	1年～3年
算数/数学	1年～6年	1年～3年
理科	3年～6年	1年～3年
英語	3年～6年	1年～3年

総数累計 約17万問 選択可能な教科書会社に属するすべての問題数です。

動作環境(児童・生徒用 / 先生用)

	Chromebook	iPad	Windows
対応OS	ChromeOS	iPadOS 16以降	Windows10/11
対応ブラウザ	Google Chrome	Safari	Microsoft Edge

その他 インターネットに接続できること

※各ブラウザはリリースされている最新版でご使用ください。
 ※ご利用には常時インターネットに接続できる環境が必要です。
 『先生からの課題』のみ、オフライン版もあわせてご利用いただけます。
 iPadでオフライン版をご利用の際は、iPadOS16.4以上が必要です。

価格 ユーザーライセンス

教科	期間	税込価格(本体価格)	備考
1教科	1年間	550円(500円)	使用期間は、契約日～翌年3/31までとなります。
	2学期版	440円(400円)	使用期間は、7/1～翌年3/31までとなります。
	3学期版	330円(300円)	使用期間は、12/1～翌年3/31までとなります。
5教科セット	1年間	2,200円(2,000円)	使用期間は、契約日～翌年3/31までとなります。
	2学期版	1,760円(1,600円)	使用期間は、7/1～翌年3/31までとなります。
	3学期版	1,320円(1,200円)	使用期間は、12/1～翌年3/31までとなります。
1教科	5年間	2,200円(2,000円)	-
5教科セット	5年間	8,800円(8,000円)	-

※問題データベース・NIMOTIとのセット価格があります。詳しくは、Webサイトをご覧ください。

詳しい内容はこちらをチェック!

WEBサイト公開中! <https://tabdri.jp/service/>

情報セキュリティマネジメント……

ISMS 認証基準の国際規格「ISO27001」およびISMSクラウドセキュリティ認証「ISO27017」を取得し、安心・安全にご利用いただけるよう取り組んでいます。

IC23J0562 / ISO/IEC 27001 ※東京書籍株式会社 教育DX事業関連部門
 SC24J0029 / ISO/IEC 27017 ※total ID、タブドリLive!の提供に係るもの

東京書籍

支社・出張所 札幌 011-562-5721 仙台 022-297-2666 東京 03-5390-7467
 金沢 076-222-7581 名古屋 052-950-2260 大阪 06-6397-1350 広島 082-568-2577
 福岡 092-771-1536 鹿児島 099-213-1770 沖縄 098-834-8084
 営業総本部 DX営業部 〒114-8524 東京都北区堀船2-17-1 TEL:03-5390-7577

ホームページ <https://www.tokyo-shoseki.co.jp>

商品についてのお問い合わせは、全国の支社・出張所またはDX営業部までお願いします。

・東京書籍サポートダイヤル **0120-29-3363** 受付時間：月～金 9:30～17:30(※土・日・祝日を除く)
 ※年末年始および当社の定めた休日も休業いたします。
 ・お問い合わせURL (2025年4月より) <https://www.tokyo-shoseki.co.jp/customer/>

Copyright © 2025 by TOKYO SHOSEKI CO., LTD. All rights reserved.
 ※本サービスで記入された解答情報、並びに、東京書籍のアカウントサービス「total ID」に登録された個人情報、本サービスの目的以外には使用しません。ただし、匿名加工情報として研究・分析等に活用させていただくことがあります。
 ※本サイトに記載されている内容及び製品の仕様は予告なく変更する場合があります。
 ※本カタログは、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則っております。

・Google Chrome、Chrome OS、Google フォームはGoogle Inc.の商標です。Apple、iPadOS、Safariは、Apple Inc.の商標です。
 ・Microsoft、Windows、Microsoft Edgeは、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 ・Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。iOS商標は、米国Ciscoのライセンスに基づき使用されています。
 ・Lentrance は、日本国、米国およびその他の国における、株式会社 Lentranceの登録商標または商標です。
 ・QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。その他本パンフレットに記載されている会社名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。



第21回 日本e-Learning大賞
最優秀賞 受賞

ひとりでも みんなでも もっと学べる!
Live型ドリル教材!

タブドリLive!

『タブドリLive!』は児童・生徒が学習意欲を維持しながら、サービスを使う仲間とゆるく繋がり、ともに楽しく学べるNext GIGA端末の整備に最適な新しいデジタル教材です。学びをサポートする仕組みを数多く設けているので、学習が苦手な児童・生徒であっても、モチベーションを高く保つことができます。先生が指導しなくても、児童・生徒は「タブドリLive!」を自ら開き、自主的に学びに向かうので、基礎学力や学習習慣の定着を図ることが期待できます。先生は授業中だけでなく、家庭での児童・生徒の学習や生活状況を見守ることができるので、これまで以上にきめ細かな指導が可能になります。

これまでにないLive!感のあるドリルをはじめませんか?



東京書籍

『タブドリLive!』を使った児童・生徒の学習



授業でドリル

日々の授業をふり返ったり、予習したり、さらに朝学習や授業の隙間時間など、さまざまなシーンでお使いいただけます。まとめ問題は単元の内容がまとめられているので、テスト前の学習に最適です。



課題(宿題)で先生からの課題

先生は日時を指定して課題を配信できます。また、先生が課題を配信するときに、解答を付けずに送ることもできるので、小テストなどにもご活用いただけます。



お知らせや設定は **レディ** におまかせ!

明日まで! 4個

5

設定

使い方

ヘルプ

ログアウト

1

MAIL

ドリル

先生からの課題

2

マイルーム

みんなのLive!

時間: 午前6時～午後10時



自学自習やみんなでみんなのLive!

ドリルの学習や先生からの課題が終わったら、みんなのLive!に入ってみましょう!ドリルで間違った問題に集中して取り組みたり、全国のみんなが苦手としている問題に挑戦したりできます。さまざまなところで「Live!」を感じられる演出があります!



学習の確認でマイルーム

ドリル、先生からの課題、みんなのLive!で学習したら、マイルームを見ましょう。学習の成果をまとめて確認できるので、児童・生徒だけではなく、保護者の方とも一緒に確認できます。

さらなるモチベーションUP! アップデート情報

1 新しいタペット パーツが登場!

2025年4月より、毎月新しいタペットパーツがショップに登場します!「アイテム」はその月にあうような季節感のある楽しいパーツが追加されます。タペットのアタマやカラダなどのパーツは3か月に1度追加されますので、ぜひたくさんポイントを集めて交換してください。



また、一部のパーツは「みんなのLive!」で開かれる「ミッション」をクリアすることでゲットできます。新しいパーツに着替えてみたり、これまでゲットしたパーツと組み合わせてみたり、自分だけの素敵なタペットをつくってみましょう。そして、これまで以上に「タブドリLive!」を活用してみてください! ※前年度にゲットしたパーツやポイントは持ち越されます。



2 キミのチカラにも季節感のある仕組みが登場!

「キミのチカラ」も2025年4月より、季節を感じられるような仕組みが登場します!「毎日の取り組み」のカレンダーは「リンゴ」だけでしたが、3か月ごとにフルーツの種類が変わります。また、「ドリルの取り組み」は毎月その季節を代表する花になります。アップデートをお楽しみに!





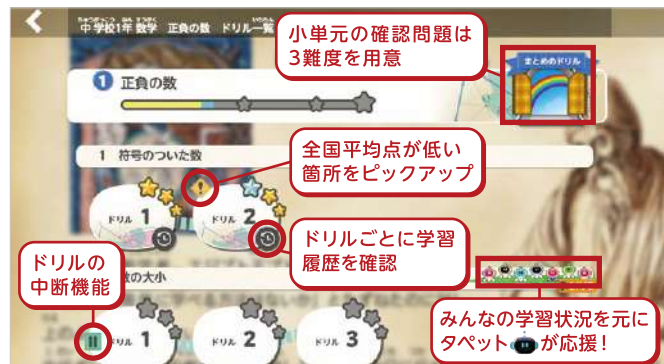
誰もが取り組みやすい単元学習

1 選ぶ・確認する 短い時間で知識を定着

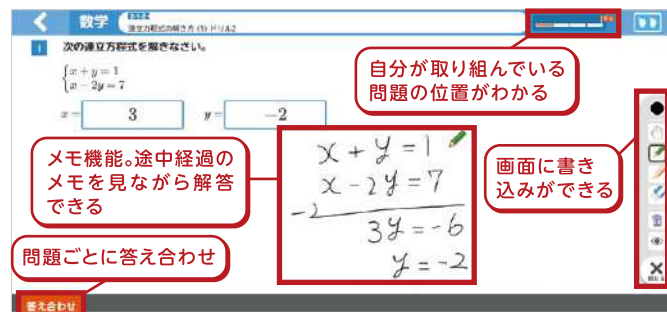
教科書の目次に合わせて、ドリルや解説動画をご用意。目次ごとに自身の平均点や進捗を確認できます。



日々の授業内容をすぐに確認できるように、ドリルを細かい単位で設定しています。1回のドリル学習にかかる時間はおよそ5分!



解いた問題の正誤情報や点数などをすぐに見直すことができます。間違えた問題を正解するまで何度でも解き直したり、解いた結果を一覧で振り返ったりすることができます。

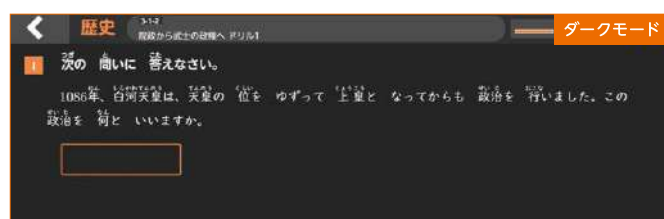
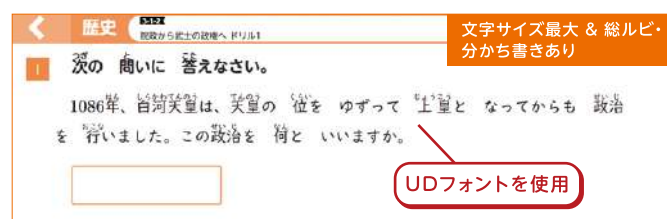


2 解く デジタルならではの学習

どの問題も紙のドリルに近い感覚で、手を動かしながら取り組むことができます。手書き入力による解答や線結びなど、11種類の出題形式をご用意。児童・生徒が自ら採点する作図問題や、深く考えさせる長文読解問題も収録しているので、受験対策にもバッチリ!



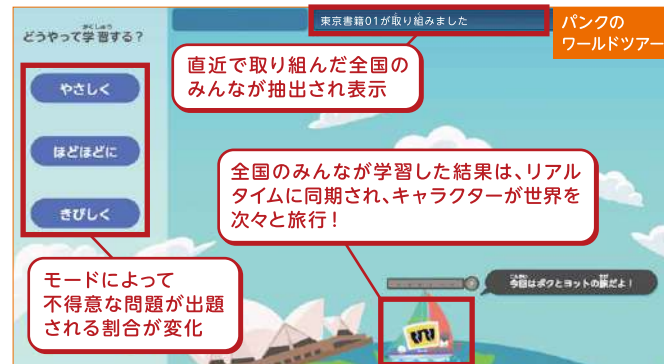
問題画面では、文字の大きさや総ルビ・分かち書き表示への変更、白黒反転やUDカラー・UDフォントなど、デジタルならではの機能を使い、特別な支援を要する児童・生徒への配慮を行っています。



新しい学びのかたち『タブドリLive!』へようこそ!

3 みんなで 「みんなのLive!」コーナーで全国の人々と一緒に楽しく学習

これまでの自分の学習履歴に応じて個別最適な問題が出題されるので、楽しみながら自然と不得意な問題や復習問題に取り組むことができます。



全国のみんなが解いた問題の正答率を元に問題されます。まだ取り組んでいない問題やみんなが難しいと感じている問題など、さまざまな問題に取り組むことができます。



ゆるくつながった『タブドリLive!』の世界では、タペットを通して全国のみんなに会ったり、表彰式が開催されたり、みんなの姿やがんばりを感じることができます。その他、ブレイクコーナーも設けています。



4モチベーションUP 学習意欲の維持・向上

毎日の学習の成果をカレンダーで確認できます。解いた問題数に応じてポイントをGETしたり、フルーツの形や色が変化したりします。



ドリルで学習した結果を単元ごとに確認できるので、自分の得意な単元や苦手な単元が一目でわかります。



学習の結果や進捗に応じてメダル、称号、トロフィーを集めることができたり、学習で集めたポイントでタペットのパーツを交換して、世界にひとつだけのタペットをつくれたいします。タペットの組み合わせは100億通り以上! 学習の成果を楽しく形として残してみよう!



授業や学校生活をサポートする強力なツール



3 コミュニケーション 双方向のコミュニケーション

先生が課題やお知らせを配信すると、児童・生徒の画面に通知が表示。課題の提出時には、スタンプやコメントを入れて提出できるので、先生に直接気持ちを伝えられます。

先生

- 配信方法を細かく設定できる
- 児童・生徒のスタンプやコメントを確認できる

児童・生徒

- 先生から課題が届いたことが通知される
- 取り組むべき課題数がわかる
- 解いた感想をスタンプやコメントをつけて提出!

4 確認する 便利な見守り機能

直近1週間におけるクラス全員の状況を一覧で確認することができます。状況が芳しくない児童・生徒の箇所には見守りアラートが表示されます。

- クラス全員の状況が一目で表示
- 見守りアラート
- 学習を行った日にはマークが表示
- 学習時間帯やヘルスチェックの傾向を確認

児童・生徒の学習履歴の中で見たい情報だけを取得し、CSVでダウンロードできます。また、ドリルへのリンク(URL)一覧も収録しています。

- CSVは予約型。データが準備できたらお知らせに通知
- ドリルや目次などのURLをダウンロード可能

個に応じた指導をサポート!



1 把握する クラスや一人ひとりの状況を把握

教科ごとの平均点や累計学習時間など、クラス全体の傾向をグラフから確認できます。全国の同学年のデータと比較もできます。

さまざまな観点でクラスの学習状況を把握

ドリルごとにクラス全体の正誤情報のほか、平均点、かかった時間などを一覧で確認できるので、全体の状況を簡単に把握できます。

- ドリルの平均点やかかった時間を表示
- 初回の点数、最高点、最新の点数が確認できる
- クラスの結果を一覧で表示

児童・生徒個人のドリル結果は、繰り返し学習した分だけ確認できるので、成績の変化を見取ることができます。また、取り組んだそれぞれの解答結果は1問ずつすべて確認できます。

- 児童・生徒のクラス平均点なども確認できる
- 繰り返し学習した結果の正誤情報や解答内容を表示
- 児童・生徒の解答結果が確認できる
- クリックで解答結果画面へ

2 つくる・配信する 課題配信機能の充実

児童・生徒の結果は配信した課題ごとに確認できます。課題の平均点や課題を採点した人数など、課題の進捗状況もわかります。

課題の状況がわかる

児童・生徒が書いた手書きの解答やメモ書きが確認できるので、先生の指導に合わせた見取りを行うことができます。

- メモ書きが表示
- 手書き解答の文字を表示
- 問題に対して、児童・生徒の結果を切り替えられる

先生がオリジナルの問題をつくることができ、つくった問題は児童・生徒に課題として配信できます。また、「タブドリLive!」内に収録されている問題とも組み合わせることで、汎用的にお使いいただけます。※オリジナルでつくれる問題形式は短答式と選択問題です。

- プリントのように大問・小問を組み合わせて作成できる
- 問題文や解答など必要な項目を入力
- 先生の自作問題が設定した単元に表示される



さまざまな教材と連携できる!



1 「学習者用デジタル教科書」(※1)との連携

「学習者用デジタル教科書」の教材リンクをタッチすると、開いている紙面の単元と同じ『タブドリLive!』の単元画面に移動します。

リンクをタッチすると、単元画面を探す手間なく、教科書に関連する問題や類題を『タブドリLive!』で学習できます。



※1 連携には別途(株)Lentranceのプラットフォームで動作する「学習者用デジタル教科書」をご導入いただいている必要があります。連携は「タブドリLive!」でご導入いただいている教科に限り、令和6年度小学校、令和7年度中学校の「学習者用デジタル教科書」が対象となります。

2 「マイアセス」(※2)との連携

(1) 「マイアセス」と『タブドリLive!』をつなぐ 復習サポート機能

「標準学力調査CBT」(※3)または、「標準学力調査(紙での実施)」(※4)を受検すると、実施結果に加え、問題内容に該当する『タブドリLive!』のリンクが表示されます。

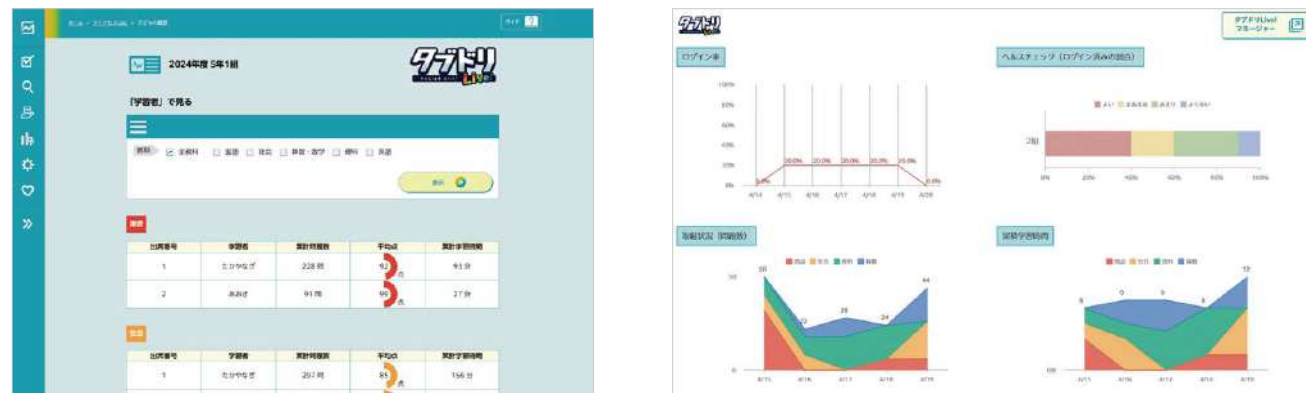
リンクをタッチすると、『タブドリLive!』の単元画面がピンポイントで表示されるので、簡単に学力調査の復習を行うことができます。



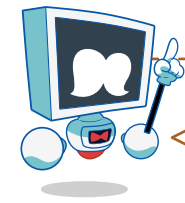
※2 「マイアセス」はオンライン調査「マイアセスCBT」、結果帳票「Webカルテ」、学びを広げる「教材連携機能」を提供する「新しいまなび!」のプラットフォームです。
 ※3 「標準学力調査CBT」を実施いただいた場合のみ、「おすすめ」問題に取り組むレコメンド機能をご利用いただけます。
 ※4 「標準学力調査(紙での実施)」で復習サポートをご利用いただくには、マイカルテコードのひも付けが必要になります。

(2) 『タブドリLive!』の学習履歴を「マイアセス」へ蓄積

『タブドリLive!』で解いた問題数や学習時間などの情報は、「マイアセス」のダッシュボードに表示されます。また、『タブドリLive!』の学習履歴は年度末でリセットされ、次年度より「マイアセス」で一元的に管理されます。



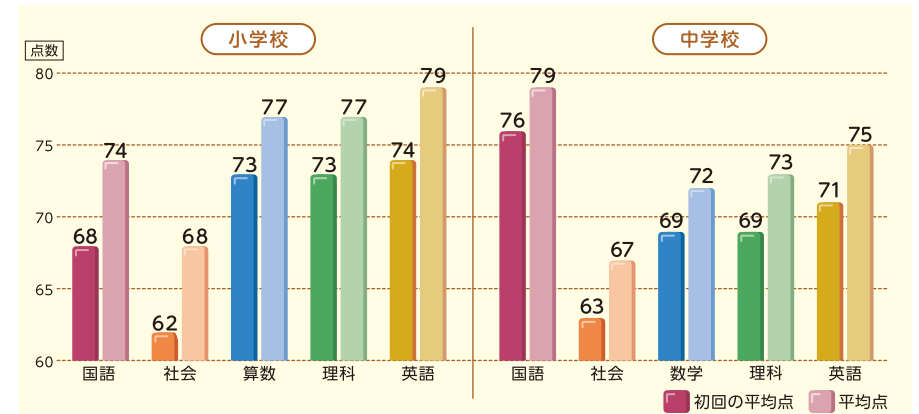
『タブドリLive!』活用レポート /



『タブドリLive!』活用レポートでは、ユーザのみなさまにご活用いただいている状況を、データを使って発信していきます。今回は2024年4月から12月末までの活用状況についてです。

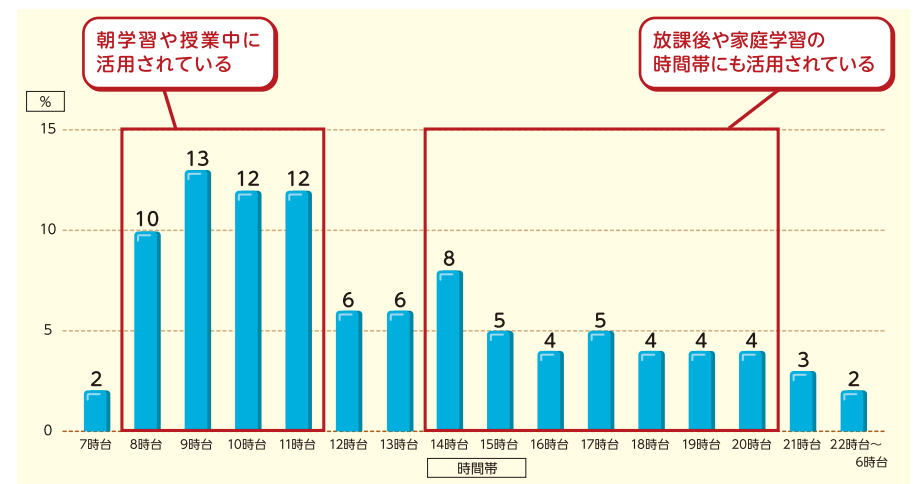
1 「ドリル」での平均点

各教科の「ドリル」の平均点については、すべての教科で初回だけの平均点より全体の平均点が上回りました。これは児童・生徒が「ドリル」を1回で終わらせるのではなく、何度も繰り返し、初回よりも良い点数を取ったことで、全体の平均点が上がったと考えられます。



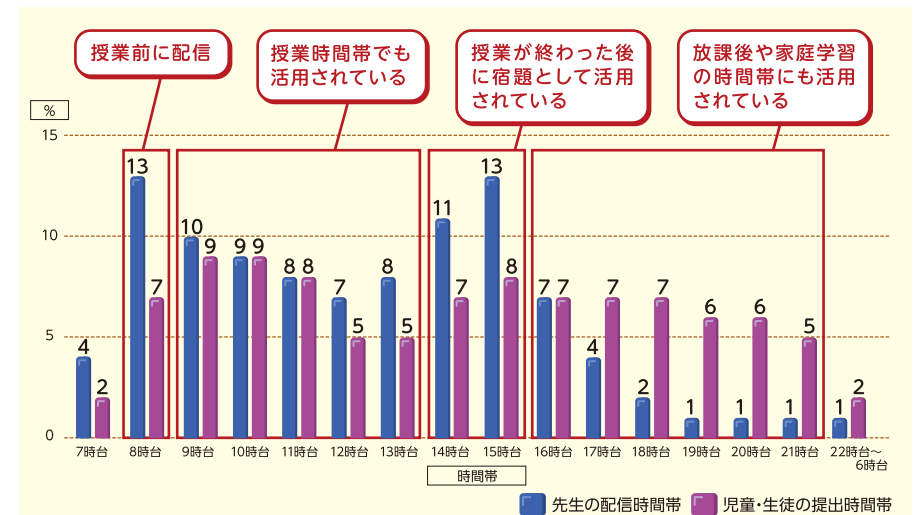
2 「ドリル」の学習時間帯

児童・生徒が「ドリル」に取り組んでいる学習時間帯については、約50%が8時~11時台にかけて集中しており、朝学習や授業中に活用されていると考えられます。また、14時台以降など、先生の指導や見取りが難しい時間帯であっても、取り組みの割合が大きく下がっていないことから、児童・生徒が自ら積極的に活用していると考えられます。



3 「先生からの課題」の配信・提出時間帯

課題配信と提出に関する時間帯については、授業が終わる14時~15時台に活用している先生が多く、児童・生徒が帰宅した後に宿題を配信していると考えられます。一方、児童・生徒は15時~21時台など、放課後や家庭学習の時間を使って、積極的に課題を提出しています。また、9時~13時台などの授業時間においても、継続して活用されていることがわかります。すぐに配信でき、取り組んで提出できるので、授業中の限られた時間でも活用が可能です。





ひとりでも みんなでも もっと学べる!

Live型ドリル教材! タブドリ +table+drill Live!

うけな

実践事例 愛媛県松山市立浮穴小学校

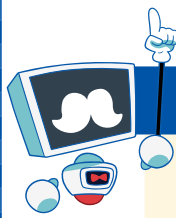
児童・生徒数	504名	活用場面	毎日の課題、授業の導入場面・終末場面での演習、夏休みの課題
導入学年	全学年	使用端末	Windows
導入教科	国語 社会 算数 理科 英語	端末の持ち帰り	あり

わかみや いそかず
若宮 磯一先生に
タブドリLive!
の活用状況について
お答えいただきました!



タブドリLive!を導入してみて、活用状況はいかがでしょう?

タブドリLive!には、学習意欲を高める楽しい仕組みが数多くあるので、子どもたちの反応が非常に良く、クラスの8割以上の子どもが、自主的に1週間に1日以上、タブドリLive!を活用しています。キャラクターがかわいらしく、親しみやすいのも、子どもたちのやる気につながっていると思います。また、クラスのうち数人ではありますが、成績が上がったことを実感しています。これまで60点くらいしか取れなかった子どもが、80点も取れるようになり、私自身も非常に驚いています。



紙のドリルと比べてタブドリLive!のメリットはどんなところですか?

紙のドリルだとワークシートの印刷など、事前準備が必要でしたが、タブドリLive!はその場ですぐに取り組みさせることができるので、授業準備に掛かる時間が減りました。算数の途中式など、紙が必要な場面であっても、子どもたちはメモ機能を使って画面に直接書き込んでいるので、支障なく取り組んでいます。また、ランキングや称号のような紙ではできないデジタルならではの機能もあり、熱心に取り組む子どもが増えました。クラスの3割くらいは、授業で積極的に挙手をするようになるなど、自然と子どもの学習意欲が高まった実感もあります。



タブドリLive!managerで先生がよく活用している機能を教えてください。

課題配信の機能をよく活用しています。誰がいつ取り組んだのかが分かりますし、一覧で正誤結果も見られるので、子どもたちがどの問題でつまづいているのかがすぐに把握できます。まだ課題を提出できていない子どももすぐに判別できるので、声掛けがしやすくなりましたね。また、これまでは回収して採点する時間がかなり負担になっていたのですが、自動的に採点された状態から状況の見取りを始められるので、大変助かっています。



活用の流れ



1 前回の復習 (5分)

授業時間の始めの5分間でタブドリLive!を使い、前回の授業に関する復習を行います。課題配信機能を使って問題を配信しているため、子どもたちはスムーズに取り組みます。



2 リアルタイムに結果を確認 (3分)

子どもたちが提出してきた結果を、リアルタイムにmanagerで確認します。正答状況が一覧で見られるので、間違いが多かった問題をその場で解説します。



3 今日のまとめ (5分)

授業内容が終わったら、managerからあらかじめ配信していた今日の授業をふりかえる問題に取り組みます。早く終わった子どもは類題など、自主的にタブドリLive!に取り組みます。

タブドリLive!を使っている子どもたちの声



授業で分からなかったところをよく復習しています。称号集めやタシピタがとても楽しいので、学習も続けられています。

毎日10分以上タブドリLive!で学習をしています。たくさん解いて、カレンダーのリングが金になるようにがんばっています。



マイタベット



今後に向けて取り組みたいことはありますか?

使い方に慣れるまでは少し大変でしたが、軌道に乗った今は子どもの活用が増え、嬉しく感じています。他の先生方も授業や課題に活用するなど、使用場面が増えてきています。ただ、間違えた問題を見直しせずに学習を終えてしまう子どもがいるなど、さまざまな課題が見えてきました。私自身もmanagerで使いこなせていない機能もあるので、今後はさらにタブドリLive!をうまく活用して、見取りや指導に生かしていきたいですね。また、学習意欲が高まったり、点数がよくなったりと、子どもの結果に表れてきているので、先生もその期待に応えられるような環境をつくっていきたいです。



タブドリLive!活用のすすめ

若宮先生が担任をされているクラスは、子どもたちが自主的にタブドリLive!を使って学習しており、非常に驚きました。1日に100問以上も学習していたり、タシピタで全国ランクインを狙って何度も取り組んだり、タベットをカスタマイズしたりするなど、子どもが主体となって積極的に活用している様子が印象的でした。「金のリングができた」や「タシピタで全国ランキングの上位に入った」など、子どもたち同士で盛り上がるだけでなく、若宮先生にも話をしてくれるようですよ!